

# メンバー寄稿

一年間を振り返って【がんばろう日本】

L . 深井 平次

この一年間、会長職を振り返りますと、右も左もわからない中で、三役である、幹事 L . 金子勝様、会計 L . 田中伊佐夫様をはじめ、事務局の志村様、各メンバーの皆様方のご指導とご協力のもと、無事任期をまっとうできましたことに対しまして御礼申し上げます。

任期中の最大事は3月11日午後2時46分に発生した東北地方太平洋沖地震（M9.0）に他なりません。岩手県、宮城県をはじめとした地域で未曾有の大災害とその影響による福島県原発事故で、多くの死者・行方不明者が発生し、今もなお多くの被災者がいます。私たちは各人出来る範囲の力で、長い目で支援していく姿勢が必要です。被災地の皆様方には心よりお見舞いと早期の復旧・復興をお祈り申し上げます。また当クラブにおきましても、多くのメンバー様より支援活動にご協力いただき感謝申し上げます。

第32期、各事業もスムーズに進行したと思われれます。しかしながら、反省点のひとつは会員の減少と増員が出来なかったことです。今後改善できますよう協力していきたいと思えます。

今後の私のテーマである【地域愛・家族愛】を心強く想い、メンバーの皆様と共に前進し、クラブ活動につとめてまいりたいと思えます。

『生きる力と絆』

L . 神山 佐市

最近気になること、子ども達の体力が無く、精神的に弱い子どもが多くなっているように思えます。また、現在の社会経済情勢の中で就職氷河期とも言われています。多くの学生が就職活動に苦慮しています。それは大会社への就職を希望し、土曜、日曜は休みたい・夜中の仕事はしたくない・綺麗な仕事で楽をして給料は高く欲しいなどの考えが強いようです。

日本人は、勤勉でG N P世界第2位の座を長年続けてきました。しかし、中国に抜かれてしまった。これまでの日本経済を作り・長年支え続け維持してきた基礎となっているものが、日本のもの作りの優秀さとその技術力を支えている町工場でした。個々人の存在価値がある中小企業で就職し、手に職をつけるのも人生設計において素晴らしい選択肢の一つではないでしょうか。中小企業には見向きもしない傾向にあることが、就職が決定しない理由と考えます。

生きる力を身につけるには、先ず骨身を惜しまず汗を流して働き、その中から信頼・尊敬を得ること、友情、さらには人生の伴侶を得ることなどで社会の絆が生まれ、力強い人間関係で人生を生き抜いていけることと思います。そして、日々努力し頑張って働く人への社会保障の充実は必要であります。日本経済は、内需を上向けることで個人金融資産を安心して活用されることにより、国内経済が良くなっていくことにより、定年退職後は年金による老後の心配のない社会を作ることです。「苦勞した人が報われる社会」「働く喜びが感じられる社会」を実現する事が必要であります。

私にとって『生きる力と絆』は、国内におけるより良い社会環境の整備とともに、地域の方々との絆を今まで以上に強くし、維持継続することが今後とも信念として続ける『生きる力と絆』です。

## ある二人の先輩の死

L.萩原 学

昨年(H22年)私は二人の師と仰ぐような先輩を亡くしました。一人は私のスポンサーであるL.森田、もう一人はかつての勤務先の先輩です。

L.森田は12歳年上、私の父との中間の世代で、地元民として子供の頃からお世話になっていました。私が20数年ぶりに会社勤めを辞めて農家組合など父に替わり地元のお付き合いをさせて頂く時、初めはなかなか敷居が高く出て行けませんでした。そのような時気さくに声をかけて頂き受け入れてくれたのがL.森田でした。その後ライオンズクラブにも誘われ、多方面にわたりご指導を頂いておりました。

もう一人は職場の先輩で9歳年上でした。64歳孤独死でした。昨年の4月に退職して、6月に亡くなりました。死後数日たって発見されたようです。

私が知ったのは、昨年10月。共によく通った中目黒の飲み屋です。久しぶりに飲みに行くとその事実を知らされました。このごろ連絡が途絶えていただけに、ただもう残念と言うかショックでした。

この人は、えんぴつ1本でこの業界を渡り歩く金型設計の職人でした。私が入社してからは落ち着いてそれから約20年間同じ会社で図面を書いていました。時代はCADに変わっても頑なに手書きでした。設計のセンスは抜群で本当の意味で職人でした。小さい会社で設計部門は二人だけでしたからいろいろな話をしました。政治や経済、今問題となっている原発など多岐にわたり、場所を飲み屋に変えても話してました。途中で私は結婚したのですが、生涯独身だった彼は年金問題には強い関心があり、公的年金などあてにならないと自分の入っている民間の生命保険はすべて年金タイプに変えてしまいました。自分の老後は自分で守るという訳です。ところが、運命は意地悪で年金を一度も受け取ることなく、亡くなってしまいました。

二人の先輩は、ともに酒が好きで演歌が好きでした(キリンラガービールと日本酒、北島三郎と美空ひばりの違いあるにせよ)。私もビール大好きなのでもっと飲んで話をしたかった(歌はダメですが)。残念です。生きていれば、大津波や原発事故などまさかと思う出来事にも出遭えたのです。